

募集

医師
看護師
ヘルパー

健友会 電話 03-3387-3051

健友



肥田先生を囲んで。前列左から山田智新理事長、高津司前理事長、肥田先生、峯尾フクジさん（西荻診療所初代看護師長）、吉田一人さん（「健友」初代編集長）

汚れたものは全部きれいにして未来に渡す

被爆医師・肥田舜太郎先生の講演より

5月30日（水）、医療法人社団健友会の全職員集会在114人の参加で開催されました。特別講演として、西荻診療所の初代所長・肥田舜太郎医師に、「地域医療と被爆く医療、原発事故について」と題して語っていただきました。肥田先生はご自身も被爆者であり、直後から被爆者の治療に当たり、核廃絶の運動にも尽力されています。



【肥田先生の紹介】

1917年広島県生まれ、95歳。1945年8月6日ヒロシマで被爆、直後から被爆者救済・治療活動に従事し、引き続き、被爆者医療と核廃絶運動に献身している。全日本民医連理事・原爆被爆者中央相談所理事長など歴任。3・11の福島原発事故後、全国から依頼を受け広島・長崎の被爆者の教訓を訴えている。

歴史を振り返って

当時のアメリカは、被爆者の被害を軍事機密として、被爆者や医者にも話すことを禁じました。犯した者は重罪に処すと脅し、原爆の放射線被害は、国民にきちんと伝わらなかつたのです。

日本を安全にする道は

アメリカは未だに、ヒロシマ・ナガサキの被害の実相が伝わることを恐れています。爆弾ではなく、何十年もたつて病気で死んでいく恐ろしさ。そんなものを絶対に使ってはダメです。

日本は、日米安保条約で今でもアメリカのいいなりで、儲かるならと原発を54基も作りました。放射線問題の解決には、まず安保条約をやめてアメリカに帰ってもらい、原発をなくす、核兵器もなくす、国民が言っても

従わない政府はやめさせる。それをやるのが、日本を一番安全にする道です。これから生まれる子や孫のために、汚れたものは全部きれいにして未来に渡す。それが、今を生きる私たち大人の責任です。



「ヒロシマを生きのびて—被爆医師の戦後史」肥田舜太郎・著、あけび書房、2000円（税別）

「かけだし医者奔走」より(54頁)

西荻窪診療所は杉並区西荻窪1丁目（現・西荻窪南4-2-17医療法人社団健友会 西荻窪診療所）にあった児島幸夫宅の一部を借りて1950年（昭和25年）4月25日に活動を始めた。

「あながき」より(284頁)

英雄でもなく偉人でもない、しかもまだ生きていた草の根の平凡な医師の生き様に意義などあるわけありません。しかし、世紀の大虐殺、原爆地獄を生きのびて……名もなき多数の被爆者が自らの死を通して教



開設当時の西荻窪診療所（1950年。後列左から3人目が肥田先生。大きな看板は先生の手書き）

いつも「こころ」と温かいハートの持ち主

川島診療所 事務 飯田 悠さん(23)



「患者さんに質問されても、しっかりと答えられるように日々勉強です」と照れながら答えてくれました。



健友会に入職して2年目の飯田さん。はじめは共立病院付属診療所に配属、2ヵ月後に川島診療所に異動。ベテランの先輩との交代で、最初はかなり緊張気味だったとか。そこは持ち前の笑顔で、今ではたくさ

「最近気になってることが」とぼつり。「窓口で医療費が払えなくて中断してしまいたいような人が増えている。この間も糖尿病が悪化して足が黒く変色……」と声を詰まらせていました。最後に、元氣よく「みなさんから頼られるよう頑張ります」と語ってくれました。(編集部)

わたし

脱原発の市民運動は、杉並区から中野区にも広がっている。市民生活に根

ざした力強い鼓動を感じる▼これは、『福島』の深刻な現実を多くの国民が学び、原発安全神話のごまかしを知り、もう一過性の運動では国民の生命を守ることはできないことを学んだからだ▼野田首相は大飯原発の再稼働について「安全性は確保できた」と宣言し、福井県も地元自治体も稼働を容認した。「国が安全だと言っているから」と「自らは責任を取らない」政治姿勢が見え見えである。野田民主党政権の、電力会社や大企業のお金儲けのために国民の命は二の次であるという政治姿勢はますます鮮明になった▼一方、沖縄県議会選挙では、一時基地の県内移設を主張していた仲井真知事を支える県政与党の自民・公明は前回に続き過半数割れ、民主党にいたっては前回4人全員トップ当選が、やっと1議席を確保した▼「6・23怒りの国民集会」など政治のごまかしにだまされない流れ、国民の生命や安全を大切にす政治を求める動きもすっかり生まれてきている。夏の7・16の原発ゼロ10万人集会にむけ、私たちも大きな流れになろう。(飛)



平和の森公園スポーツ広場

「三」森林浴を楽しむ
西武新宿線をまたぐ二つの区立公園を散歩する。区内最大規模の樹林が残る。「古田の森公園」は江戸時代には將軍の鷹狩り場として使われ、その後茶や桑の生産地となるなど、自然環境に優れたところから国立療養所が設けられた。
現在は保健・福祉施設が公園に併設され、里山の樹林、芝生広場、ハンミスキの丘を施設利用者の方々が介助者と一緒に散歩している。古田川に沿って1000mのウォーキングコースも魅力的かもしれない。



桜山健康友の会 来住和行 (中野区東中野)

◆長年の夢が実現!
伊藤さんは夫と二人暮らしで、子どもはいません。長年伊藤さんの介護をしていた夫も今は病気で入院しています。寝たきりで呼吸器の機械を常に付けている伊藤さんは外出ができます、お花見を



満開の桜の下で、スタッフと一緒に (中野通り)

「お花見」ができた!

上高田訪問看護ステーション 松村恵美子

◆進行性の病気に
伊藤恵子さん(73歳)は1990年頃から手足の動きが悪くなり、経営していたスナックをやめなければなりません。当時はいろいろな病名を受診しましたが病名がわからず、1998年に筋萎縮性側索硬化症と診断されました。手足の動きが悪くなり、徐々に筋力も弱くなってしまふ進行性の病気に。
現在は人工呼吸器をつけて、栄養は胃に直接栄養剤を入れています。

「お花見」ができた!
兼ねた外出は長年の夢でした。主治医、訪問看護師、ヘルパー、ケアマネジャーで毎年計画しますが、天候や伊藤さんの体調スタッフのスケジュールなどですべてに恵まれ、中野通りのお花見をする事ができました。
◆「まだ、行く。大丈夫」
ずっと寝たきりで、長く体を起こしていられない伊藤さん。はじめの目標は30分でした。ところが久々の外出のため、近所の仲間だった人に挨拶をして回りながら、ようやく中野通りに出たのが家を出て30分後。主治医の伊藤浩一医師も伊藤さんの外出を聞いて合流。桜の下で記念撮影をし、戻ると思った「まだ、行く。大丈夫」の声も出るほど。早稲田通りの自宅から薬師アイロード、中野通りを西武新宿線の踏み切りでUターン、北野神社に寄って戻りました。計1時間40分。

◆次の夢へ
そして、このことが自信に繋がり、「次はお兄さん」が経営する店で食事の成果です。途中看護師が3〜4回吸引器で痰を取りましたが、疲れを言うこともなく、付き添った誰もが驚きました。
訪問看護ステーションが伊藤さんと関わって9年、夢を叶えるお手伝いができて、嬉しく思います。

つながる & つなぐ 病院・診療所・友の会

料理教室 「塩麴メニュー」
天診健康友の会
5月16日(水)、菜花さん(ほつと杉並)を講師に15人が参加し料理教室を開催しました。

地域の拠り所に
西荻健康友の会
今回は「君に読む物語」鑑賞会です。定着、毎回20人以上参加のミニシアター。(若山)

健康手エック
100人超す大人気
6月2日(土)、診療所のある狭窪すずらん通り商店街の「ハローモニーまつり」に桃井診療所は「血圧と骨密度測定」で参加しました。始めのやいなや、すごい人気。10〜90代の、圧倒的に女性が多く健康への関心の高さを実感しました。わずか3時間半で107人。どう気をつけたらいいの?なんて話が深まったり、「桃井診療所ってどこにあるの?」なんて宣伝につながったり。チラシで友の会の宣伝もした、楽しいおまつりでした。(松本)

「楽しく活動」を
モーターに
桜山健康友の会
7月には柴又を歩こう会、お食事会、月2回の映画会が6月26日(土)開催されました。今回は「楽しく活動」をモーターに、東日本大震災と福島原発事故問題、自民党政権より悪い民主党政権から、命と暮らしを守るためにを主眼に、シンガーソングライター高原照夫さんが力強く、楽しく盛り上げてくれました。(小池)

企画が盛りだくさん
友の会って楽しいね
やまと健康友の会
5月16日(水)に健康友の会総会で楽しい企画提案! 6月には好評の健康講座「おくすりの話」

原爆と原発

西荻健康友の会 吉田一人

「核の傘」が現実! :
長崎で中学2年・13歳のとき被爆しました。67年経った今80歳。傘寿。これは略字の「傘」が「八十」なのです。この「傘」は「核」の中の「人」が全部消えています。



原水爆禁止の署名・街頭宣伝 (2011年、中野駅)

日本はアメリカの「核の傘」で守られているといいますが被爆者は「核の傘」という「原爆の核」の「核」を思い出します。あのアメリカがつくり出した「核の傘」の下で、二十数万人の人たちが殺されました。まさに「核の傘」です。今、福島原発が爆発して放射線におわれ、無人地帯が出現しています。これも「核の傘」だから私は「傘寿」を使いたくないのです。

「一緒に歩きましょう!」
2012年原水爆禁止国民平和大行進
1958年、第4回原水爆禁止世界大会へむけて被爆地広島、平和公園から歩き始めた平和大行進は、東京までの約1000キロの間に延べ100万人を超える大行進になりました。以来半世紀以上になつて、休むことなく取り組まれています。こうした運動は世界にも類を見ません。



「2011年原水爆禁止 国民平和大行進」で青梅街道を歩く健友会の職員たち



お話をする吉田さん

「生存権の問題として」
「平和」という言葉は戦争中もよく使われていました。戦争中に大流行した「勝つて来るぞ」と勇ましく、「この「露骨の歌」の最後の歌詞は「東洋平和のためならば何で命が惜しがる。戦争で死ぬことが「平和」のためです。平和」と「戦争は同じ意味で使われていたのです。1941年12月8日の「開戦の詔書」では「平和」が6回も使われてい

つながる & つなぐ 病院・診療所・友の会

「スマイル福祉まつり」で健康手エック
中野共立健康友の会
6月2日(土)、中野「スマイル福祉まつり」で健康手エック。71人が絶え間なく血圧測定と体脂肪測定を受けました。8人の友の会役員が参加、中野共立病院院長代行の山本医師と病院の吉村看護師は健康相談。また、東日本大震災の現地の惨状や支援の写真を展示し、多くの来場者が見入っていました。(関)

「絵手紙教室」早くサークルになれ!
かわしん健康友の会
を、みんな描いていきます。また企画の段階で、定着すればサークル化していきます。はと思います。みなさん、どんどん上達して前まで筆も揃えて、思い思い、絵手紙の時間を楽しんでいきます。(飯田)

新緑と美しい花に
大満足
ぬましん健康友の会
5月16日(水)、昭和記念公園

事務局長が若手へバトンタッチ
城西健康友の会
ベテラン事務局長の染谷さんが定年になり、若手の上野洋輔さんにバトンタッチ! 2歳の三つ子ちゃんに小学3年生の男の子、4人の子の頑張るお父ちゃん! 地域の絆づくりに友の会員の輪を一緒に広げたい。(大橋)

うちの所長

第3回



中野共立診療所 伊藤浩一 所長

「総合医」を目標に

診療所では、一人の医師が一人の患者を丸ごと診る「総合医」を目標としている。

伊藤先生は、なるべく初診の方は所長が診たいができていない。そして「診察室だけではなかなか聞けない話も調査などで患者の物語を理解したい」

医師は「おしゃべりが仕事」とわかったのは医



2012・2・19杉並脱原発集会。左から3人目が伊藤先生

かたづけ上手?

卒業の3月までは大学に残るつもりでいたが、悩んだ末に民医連の立川相互病院を選んだ。

怒る「ことばない」

外来・往診・シャント手術・書きもの・カンファレンス・会議から会議

怒る「ことばない」... 怒る「ことばない」... 怒る「ことばない」...

食は文化じゃない?

朝はコーヒーだけ、昔は一食のみのこともあったが、今は昼弁当、夜は会議弁当を食べている。

放射線量測定に行きました

「健友」5月号「ひろば」に掲載した「放射線量を測定」の記事をお読みになった、中野区白鷺在住の方から「同じマンションに住む若いママさん達が、放射線量を気にしているの測定に来てほしい」と連絡が入りました。

「健友」5月号「ひろば」に掲載した「放射線量を測定」の記事をお読みになった、中野区白鷺在住の方から「同じマンションに住む若いママさん達が、放射線量を気にしているの測定に来てほしい」と連絡が入りました。



放射線量は天候や風の向きなどさまざまの条件で日々違いますし、測定日に一定低い数値が出たとしても、ぜったい安全と言いつけるものではありません。

ひろば

健康友の会 FAX 3387-5888

読者のひろば投稿のお願い

日々の出来事や思い、紙面の感想、なんでも短信でお送りください。絵手紙、写真、俳句、短歌、川柳なども募集しています。

行く近所の公園なども測定しました。2歳と2ヶ月の二人のお子さんを持つママさんは、自宅のベランダを頻りに水で洗い流している

国際放射線防護委員会は、一般の人の被曝限度量を「1年間で1ミリシーベルト以下に抑えるべき」と勧告しています。

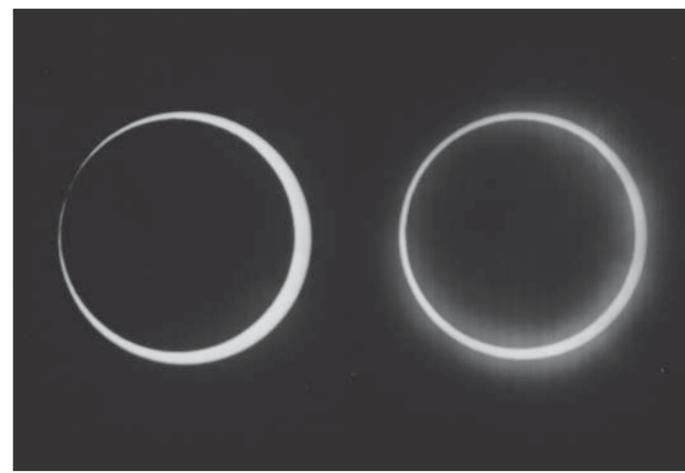


「最初はドキドキしたけど、物おしせず、きちんと声をかけました」

金環日食

撮影者/やまと健康友の会・池田一雄さん

(5月21日午前7時34分、自宅で撮影。キャノン200ミリ望遠D5、10万分の1フィルター)



左の写真に、大変貴重なベイリービーズが写っています。イギリスの天文学者フランシス・ベイリーが1836年に観察した際、欠け際ぎりぎりに、月のクレーターから光がとぎれとぎれに漏れているのを見つけ、「輝くビーズの列のようだ」と表現したこと由来する現象です。

みんなの「歩が、50歩を守る

～青年職員が元気づけ議員を応援～

5月16日(水)、東京民医連の青年職員341人が集まり、医療・介護改善の声を国会議員に届けました。



緊張しながらも、しっかり要請する青年職員

薬剤師募集中!

薬剤師さんをご紹介ください。

薬剤師も地域へ、在宅医療を旺盛に展開

株式会社 東京医療問題研究所 本社事務局電話 3389-6911

- 青葉調剤薬局 中野区中野 5-47-10 3389-7110
- ちひろ薬局 中野区沼袋 2-30-7 3387-3426
- わかば薬局 中野区弥生町 3-27-11 3372-5664
- すみれ薬局 中野区東中野 3-17-17 3362-2510
- 桃園薬局 中野区中野 3-3-2 3384-5527
- 西荻みなみ薬局 杉並区西荻南 1-14-19 3335-7200
- やまと花公園薬局 中野区大和町 1-57-4 3336-3775
- なごみ薬局 杉並区天沼 3-28-8 5347-0671
- 中野在宅ケア 中野区中野 5-46-10 5318-2265